

大分県の養鶏場で

高病原性鳥インフルエンザ疑似患畜確認  
(今シーズン国内60例目)

【農場概要】(大分県1例目)

所在地 大分県佐伯市  
飼養状況 約1.3万羽(肉用鶏)  
疫学関連農場 大分県佐伯市 2農場合計約4.3万羽

【経緯】

1月16日 死亡羽数増加の通報を受け立入検査、簡易検査陽性  
1月17日 遺伝子検査でHPAIの疑似患畜を確認

《第3回目 一斉消毒のお知らせ》

消毒実施期間:1月17日~30日

第3回目の石灰受領書・実施報告書の提出もお願いします!

野鳥等を介したウイルスの侵入に警戒!

~飼養衛生管理基準遵守状況の自己点検をしましょう~

- ①異状の早期発見・早期通報の徹底
- ②家きん舎等の壁・屋根窓部や防鳥ネットの再確認、及び破損部の修繕
- ③人・車両・野鳥・野生動物を介した農場内・家きん舎内へのウイルス侵入防止対策の徹底  
専用衣服の着用  
鶏舎ごとの専用長靴の設置  
手指消毒及び長靴の消毒・交換
- ④農場・家きん舎周辺の消石灰散布など毎日の消毒  
消毒液は毎日&汚れたら交換(低温時は高濃度に!)

岐阜県中央家畜保健衛生所

電話:058-201-0530 時間外・夜間・休日:090-7024-5269

